

《笠岡市立図書館講演会》

津田白印と

甘露育児院

慈悲と信念の社会福祉家

入場無料
要申込

講師

山本 秀夫 氏

(岡山県立記録資料館)

福祉の先進地、笠岡。その笠岡で明治時代、「甘露育児院」を設立し、孤児救済のため奮闘した人物がいました。それが津田白印です。

社会福祉に対する一般の関心が薄かったこの時代に、全国的に有名な石井十次の「岡山孤児院」と同様に事業を行った津田白印。この郷土の偉人についてお話しします。



1862〜1946
社会事業家、日本画家。
文久2年、笠岡の浄土真宗浄心寺に生まれる。仏教学や漢学を修めるとともに、文人画をまなぶ。
明治33年、笠岡町富岡に甘露育児院を設立し、画料で経費をまかない孤児の養育にあたる。
大正12年、淳和女学校を設立。
昭和21年、85歳で死去。

甘露育児院の子どもたち

画像はすべて淳和学園所蔵



申込期間

2月11日(土)～

3月10日(金)

図書館カウンターか電話
でお申し込みください。

【定員】30名(先着)

日時/ 令和5年3月11日(土) 午後2時～3時半

会場/ 笠岡市立図書館2階 多目的室

笠岡市六番町1番地の15

主催：笠岡市教育委員会 笠岡市立図書館

申込み・問合せ先：笠岡市立図書館

TEL：0865-63-1038